

---

# **いつかきっと。 ~高専女子の底力~**

蒼海颯爽

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

いつかきっと。～高専女子の底力～

### 【Zマーク】

N1485F

### 【作者名】

蒼海颯爽

### 【あらすじ】

とある高専で建築を学んでいた球恵、美怜、礼奈、恵梨子は楽しく学生生活を送っていた。しかしある女の勘違いから悲劇に巻き込まれて・・・

## 第一話（前書き）

この小説は実際の人物とは関係ありませんが実際にある学校や会社  
が出てきます（ただし名前は伏せています）。そのとおりを了承  
ください。

## 第一話

球恵

「これからここに住むんだね・・・」

佐藤球恵は女子寮の目の前でそう思った。

美怜

「ずっと大都会で生活していた私が田舎暮らしに耐えられるのだろうか・・・」

親の運転する車を降りて佐藤美怜はそう思った。

礼奈

「中学校と違つて皆頭がいいんだろうな・・・」

見るからに頭の良さそうな新入生達を見て田中礼奈は不安に思つた。

恵梨子

「田舎者の私がこの大人數でやつていけるんだろうか・・・  
続々と入つてくる新入生を見て渡辺恵梨子は後悔すらしそうになつた。

そう、4人はとある地方の高専の建築学科に入学したのだった。

## 第一話

4人は女子寮に住むことになつたので部屋に荷物を運んでいった。  
部屋には二人部屋だつた。

球恵

「私の相部屋の子は一体どんな子だらう」  
球恵は少し楽しみだつた。

美怜

「一人っ子の私が相部屋に耐えられるのだらうか？」  
美怜は不安に思つた。

礼奈

「せつからくお姉ちゃんと一緒の部屋から解放されると思つてたのに  
礼奈は今さらながら悔しがつた。

恵梨子

「まじ？私のところだけ三人なんだけど！」

新入生の女子寮生は奇数人なので出席番号が女子で最後の恵梨子は  
三人部屋だつた。

そして4人は一年建築の教室に入つた。

しかし何も考える暇もなく入学式の時を迎えた。

そして

球恵

「うわあ・・・黒い」

大量の黒学生服の男子をみて球恵はそう思つた

美怜

「やっぱ高専の校長は中学校の校長と違つ  
校長の話を聞いて美怜は少し校長のファンになつた。

礼奈

「なんかトイレに行きたい・・・」

礼奈はトイレが近くなつて焦つてきた。

恵梨子

「やっぱり人数多すぎ……」

恵梨子は体育館を埋める大量の人に圧倒された。

そして式が終わって教科書を購入して入学式が終わった。  
そして四人は女子寮に戻った。

球恵の相部屋は佐藤真彌弥といつ女の子だった。

球恵

「佐藤真彌弥ちゃん……同じ名『じやん！まあもう一人佐藤美怜ちゃん』という女の子もいるしね」と改めてありふれた名字であることの不便さを感じた。

美怜の相部屋の女の子は植田奈津といつ女の子だった。

美怜

「うわ……すごく可愛い……でも何で一番最初の出席番号の女の子と相部屋に？」

奈津のあまりの可愛さに惚れながらも、離れた出席番号の子と相部屋になることに疑問に思った。

礼奈の相部屋は園田亜弓といつ女の子だった。

礼奈

「（名簿を見て）もしかして園田眞弓ちゃんと双子…？」

亜弓＆眞弓の母

「そうなの（笑）別に全然意識していたわけでなかったのに」やはり建築学科の新入生の園田眞弓と双子であることを知り驚いた。恵梨子の相部屋は山上緋味と米田麻衣といつ女の子だった。

三人

「こんな狭い部屋に年頃の女の子三人をぶちこむなんて……」

女子寮の部屋の作りは三人部屋を全く想定していないのかなり狭く感じた。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1485f/>

---

いつかきっと。～高専女子の底力～

2010年10月16日00時38分発行